

2年学年だより

旭中学校ウェブサイトもご覧ください。

<http://www.owariasahi.jp/asahi-j/>

2017年もあと少し

2017年もあと少し、そして多くの思い出ができた2学期がまもなく終わります。体育大会、文化発表会などの行事を通して、クラスとしても、個人としても大きく成長できたのではないのでしょうか。そして間もなくやってくる2018年。自分の人生の「進路」に向けて、一步を踏み出す年です。みなさんにとって、もしかしたらこれまでの人生で最も大きな一年になるかもしれませんね。その一年をよいものにできるかどうかは、まず、今年一年を振り返る「反省」から始まると思います。「反省」とは悪かったことだけではなく、よかったことも、失敗したことも、来年の笑顔につなげるために、ぜひ今年一年の「反省」をしましょう！

【2017年を振り返って…】(先生たちが選ぶ今年の一文字)

重久先生「逢」…教員生活1年目、新しい環境の中でたくさんの人との「出会い」がありました。これからも人との繋がりを大切に、日々成長していきたいです。

伊藤育先生「変」…今年は去年と変わらない生活(中学+大学)でした。でも、世の中は変なことばかり続いています。中2のみなさんはどんどん変身できる時です。うらやましい限り。私も中学生のように、来年はさらに変わっていきたいと思います。

近藤先生「考」…考えることの多い一年でしたので。

佐川先生「希」…進路学習を通して、全員の生徒に希望をもって前に進んでほしいからです。

金原先生「運」…運のいいこと&悪いこと、両方たくさんあった一年だったから。

坂野理先生「忘」…いろいろな事を日々忘れたから。嫌なことも次の日には忘れるから。

樋口先生「新」…新しいクラスになり、新しい発見や、新しい自分自身に気づくことができた。

中谷先生「改」…今年はいろいろなものが壊れたので、新しいものに買い換えました。

大竹先生「解」…新たな糸を紡ぐため、今まで紡いだ糸を解くことを意識したから。

坂田先生「挑」…我が家の4年生の娘はダンスの舞台に。1年生の息子は強豪バスケットチームに入会。子どもたちは新しいことに挑んだのに、自分は何も挑めなかった一年なので、反省の意味をこめて選びました。

伊林先生「穏」…今年は大きな病気や怪我をすることなく、穏やかに楽しく過ごした一年でした。

杉浦先生「維」…心が折れそうになったとき、周りに支えられ踏ん張ることができた。だから「つなぐ」「ささえる」「たもつ」の意味があるこの漢字を選びました。

奥村先生「初」…初めてのことが多い一年でした。初めて2年生の担任をし、初めて陸上部で活動しました。学校生活以外でも、初めて出逢った人、初めて行った場所、初めての体験がたくさんありました。分からないことばかりで苦労したこともあったけれど、初めてだからこそ、小さなことに驚き、感動し、充実していました。今年の冬休みも、初めて行く国を旅してきます！

林「優」…12月14日に授かった新しい命。優しさをもった大人になってもらいたくて、「優」(まさる)と名付けました。自分も、強さと優しさを身につけられるよう、成長したいです。 ※柳本先生のは未回収のため、ありません

【保護者の皆さんへ】

2学期もご理解・ご協力をいただき、ありがとうございました。2学期はクラスで取り組む行事が多くあり、多くの生徒がクラスの仲間と一層親睦を深めました。また、総合的な学習の時間で『進路』について考える時間を設けたことで、少しずつ自分自身の進路について考え始めた生徒もいます。年末年始、慌ただしいとは思いますが、ぜひお子様と『学校の様子』『進路』について話をしていただけたらと思います。

2年生の3学期は、3年生につながるとても大切な学期になります。生活面・学習面において、生徒がより成長を実感できるように、指導・支援していきたいと思っております。3学期もよろしくお祈りいたします。